

平和を希求する心を育てる取組
報告様式

報告年月日 2011年11月9日

都市名・国 英国・オールダム

取組の名称	平和の種
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input checked="" type="checkbox"/> 複合(学校/Oldham Pledge to Peace Forum (平和に対するオールダムの誓約フォーラム) /オールダム議会)
テーマ・目的	国連が定めた国際平和デーの記念、および被爆樹木二世の苗木の植樹
対象者 (年齢・学年、人数等)	11歳以下の子ども350名と大人30名(教師とサポートスタッフ)
実施場所	Ss Aidan & Oswald's Roman Catholic Primary School, Roman Road, Royton, Oldham OL2 5PQ, UK
実施期間	2021年9月21日(1日間)
<p>取組の概要(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>子ども350名とスタッフ約30名から構成される全校コミュニティは、来賓として来校したオールダム名誉市長である、Jenny Harrison市議、市長の夫である Shaid Mushtaq 市議、教育担当と共に、屋外で開催された特別集会に参加し、苗木を植樹しました。この苗木は、広島から送られた種を育てたものです。これには、Oldham Pledge to Peace Forum(平和に対するオールダムの誓約フォーラム)の事務局の Richard Outram 氏も参加しました。この集会は、コロナウイルス感染症の流行が始まって以来1年半ぶりに開催され、国際平和デーにふさわしい集会となりました。</p> <p>集会の冒頭に、共同校長の Catherine Brogan 氏が、子どもたちに、平和とは何を意味するのか、また、どのようにすれば、世界をより平和にできるかについて考えてみましょう、と問いかけました。その後、市長と Outram 氏の挨拶がありました。子どもたちは学校の平和賛歌である May Peace Prevail on Earth(世界が平和でありますように)(校訓にちなんでタイトルがつけられました)と The Community Song を美しい歌声で歌いました。</p> <p>集会の終了後、来賓は、校長と児童の Loresa さん・Alfie さんの案内で、学校を見学し、苗木が植えられている学校のピースガーデンに苗木を植樹しました。</p> <p>当日は、平和について色々な角度から見つめ、多角的に捉え、広げるという学習を楽しみながら行いました。一連の学習には、平和ピクニック、平和の祈り、学校のピースガーデンで平和の誓約を再確認する活動など、幅広いエキサイティングな活動が組み込まれていました。</p>	
<p>参加者の反応</p> <p>子どもたちは楽しんで集会に参加し、市長と会ったことに感激していました(一部の子どもたちは、市長を英国女王だと思っていたようです)。</p>	

成果

学校側には平和への誓約を再確認する機会に、子どもたちにとっては被爆樹木二世について学習し、平和に関する活動を行い、広島から送られた被爆樹木二世をピースガーデンに植樹するという体験を得ることができました。

課題

なし

取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）

苗木とプレート（説明標識）のみ

上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

掲載可能（素材を添付してください） 掲載不可 不明

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。

